

甲南大学文学部英語英米文学科主催「英米文化・文学入門」特別レクチャー

福永信 公開講演会

ぼくはこうして 作家になった。 しかし...

一般来聴
歓迎!

7月9日(木) 14:40-16:10

甲南大学岡本キャンパス (最寄駅:阪急岡本駅、JR摂津本山駅 徒歩15分) 甲友会館

※入場無料! 生協書籍部による著書販売あり

現代日本文学の最前線で、誰も読んだことがないような小説を紡ぎ続ける福永信さん。変わった形の小説や、なんだかおかしい小説もあれば、子供たちの小さな世界をたくさん集めてこの世界全体を描いてみせる作品もある。そんな福永さんは、そもそもどうして、どうやって作家になったの? 作家のLIFE(人生、生活)とはどんなものなの? 「作家になった」のあとの「しかし」とは?

学生のみなさんが大学で学んだあとの可能性は、「シューカツ」の外にも広く開けているはず。福永さんの話を通してみなさんの「キャリア」について考えてみませんか? もちろん作品のお話も聞けますし、質問コーナーもあります!



福永 信

1972年、東京生まれ。1996年、京都造形芸術大学中退。

1998年、短編「読み終えて」で第一回リトルモア・ストリートノベル 大賞を受賞し、デビュー。著書に『アクロバット前夜』(2001)、『コップとコッペパンとペン』(2007)、『星座から見た地球』(2010)、『—————』(2011)、『三姉妹とその友達』(2013)

などがある。



問い合わせ先 eibun@center.konan-u.ac.jp (担当:秋元孝文)

講演会と連動して、生協書籍部、図書館、カフェ・パンセでも「福永信フェア」開催中！



*生協書籍部での特集コーナー。主要な作品が揃っています！



*図書館の特設「福永信」コーナー



*カフェ・パンセにも展示中。座り読みできます！